

平成17年4月25日

各位

会社名 株式会社九州親和ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 小田 信彦  
コード番号 8340  
東証第一部、福証  
問合せ先 取締役総合企画グループマネージャー  
森 三四  
TEL 0956-26-4105

### 子銀行の有価証券評価損に関するお知らせ

当社の子会社である株式会社親和銀行の平成17年3月期末の有価証券評価損について、下記のとおりお知らせいたします。

当社の子会社である株式会社親和銀行では「**その他有価証券(財務諸表等規則第8条第21項に規定するその他有価証券をいう)**」について、金融商品の時価会計基準により、簿価に比べ時価および純資産額が著しく低下した銘柄につき減損処理(有価証券評価損処理)を行っております。

このたび、平成17年3月期末における有価証券の評価損を算出しました結果、以下のとおりとなりました。

#### 【親和銀行】

(A)平成17年3月期末の有価証券評価損計上額	4,165百万円
(B)平成16年3月期末の純資産額 (A ÷ B × 100)	107,439百万円 (3.8%)
(C)最近5事業年度の平均経常利益額 [平成12年3月期～平成16年3月期] (A ÷ C × 100)	1,123百万円 (370.7%)
(D)最近5事業年度の平均当期純利益額 [平成12年3月期～平成16年3月期] (A ÷ D × 100)	334百万円 (1,245.4%)

(ご参考)

- (1) 決算期末は3月31日であります。
- (2) 減損処理の基準は次のとおりであります。

	処理基準
50%以上下落	減損処理
30%以上50%未満下落	回復可能性を勘案して減損処理

- (3) 有価証券の評価差額について  
上記減損処理後の有価証券の評価差額は144億円の評価益となります。

以上